## 平成26年度 行政評価の取組結果 (広報室)

				【Plan】 計画	/ [Do]	実施										[Chec	k]	評価 / 【Action】改善	
施策番号	基本計画の施策を構成する	主要事業		事業評価の成果指標(目標・実績)					H26年度		H25年度 人件費(目安)			H26年	F度		H28年度		
・施策名	主な事業	所管課名	事業概要	指標名等	現状値 (基準値)	H25年度	H26年度	中期 目標	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額 (千円)	金額(千円)	職位	人数	事業 評価	評価の理由	局施策 評価	局施策評価の理由および課題	施策の方向性
Ⅲ-3-(3)-(1) 市民参画と協 働のための仕 組みづくり	タウンミーティング開催 事業	広報課	様々な政策課題について、一テを と直接対話するあれあいトークをと 、市民の意大の、市民の意 に、市民の意大のの理解を に、市民が市政ととめることですり、 を選めることでも ものとする。		目標	_		意見交換、 アンケート 等による市					課	0.06 人		タウンミーティングの参加者数については、目標を下回ったものの総計980人の参加があり、多くの意見を得ることができた。意見交換後のアンケートでは「ある程度理解できた」と回答した人が8割を超えており、市民の市政への理解を深めることができた。	順調		
					実 績 達	_		民の意見の市民の市政の参画意識					灰						
					成率	_		の向上		4, 225	2, 915	3, 315	係長	0.15 人	順調			市民との協働によるまちづくりを進めるため、市政の重要テーマについて、 市長が市民と直接対話し、率直な意見	政策課題について市民との意見交換を 行うことにより、協働によるまちづく
				市民の市政への関心・理解度	60% 実		86.30 %	_										を伺うことができた。	りに取り組みたい。
					(H26年度)		143.83 %						職員	0.15 人					
			+		<u>率</u>   目   標		82.9 %												
		報道課	する。また、北九州市応援団の輪を広げ、クチコミ等を活用した本市のシティブロモーションを行う。	本市への愛着があると答えた(肯定的な回答をした) 市民の割合	79.3% (H25年度)		79.3 %	90.0% (H28年度)					課	0.30 人		「北九州ブランド浸透のためのワークショップ及び派生保値のでは、 ショップ及び派生保値のでは、 なのの、2092人では、 たものの、2092人でおり、 に活動でである。 きているとと回り断。 きているととは、 きているとをといるといるとといるでは、 があるといるとを、 がある。といるには、 がのの、達成率は90%以とと、 の、、本で推移しているとめ、 、に、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には		【評価理由】   北九州の魅力づくりのために、ブランド創造・シカイプロモーション・   のワークショップや北九州市ミュー   時間・クショップや北九州市   中事業の広がりや   と風の博物館」において、一定の成果   博物館」において、一度の成果   博物館」の展示。	
	ブランド創造・シティプ ロモーション事業				達成率		95.7 %		_				文						
				本市への誇りや自信がある と答えた(肯定的な回答を した)市民の割合	56.7% 実		62. 8 % 57. 0 %	75. 0%							-				
					(H25年度) 達成 率		90.8 %	(H28年度)					極						
				本市への愛着があると答えた(「そう思う」と回答した)市民の割合	目標	1 50 7 0/			4, 500	2, 353	4, 540	10, 950	長	0.30 人	順調				
					47.4% 実 (H25年度) 積 達	47.4 %		-											
					成率	79.4 %													
				本市への誇りや自信がある と答えた(「非常に感じ る」と回答した)市民の割	標   24.9%   実 (H25年度)   績	24.0 06		_					職員	0.60 人					
IV-4-(1)-①				合	達成率														
北九州の魅力づくり		<sup>冓</sup> 報道課		本市が好きだと答えた(肯定的な回答をした)市民の割合	目標		82.4 %									ウェブサイトの会員登録数は、目標 500人に対し、実績628人と上回ってお り、ウェブサイト地域資源登録数につ	川央司列	【課題】 「ワークショップや「北九州市 時と風	はいます。 おんがいの は できる アンス できる できる できる できる できる できる かまいれる 必要がある。
					78.5% (H25年度) 違 成		82. 8 % 100. 5 %	90.0% (H28年度)					課長	0.30 人				の博物館」において、更なる市民意識を高め、本市の魅力づくりにつなげる。	
					国		62.8 %								_				
				本市への誇りや自信があると答えた(肯定的な回答をした)市民の割合	138		57.0 %	75.0% (H28年度)	- 6, 900	3, 979	6, 674								
	北九州市ミュージアム構想性准束業		アムに見立て、市内各地の様々   な地域資源を展示品にたとえ、		達成率		90.8 %					10, 950	係	0.30 人	順調	いても目標1500点に対し、実績2413点 と大きく上回ったため、順調と判断。 アンケート調査の結果、「本市が好き			
	想推進事業		九州市 時と風の博物館」で情報の共有や補足等を行うことで、地域資源を磨き上げ、効果的な情報発信を展開。	本市が好きだと答えた市民	40.3% 実	33.0 %				,		10, 300	長	o. oo y	•	だと答えた市民の割合」は目標値を上回り、「本市の誇りや自信があると答えた市民の割合」は達成率が90%以上と目標値に近い水準で推移しているた			
				本市が好きたと各えた市民 の割合	(H25年度)	40.5 70		-								と日保値に近いが学で推移しているだめ、順調と判断。			
					日標	20 7 04							m/-						
				本市への誇りや自信があると答えた(「非常に感じる」と回答した)市民の割合	24.9% 実	24.0 0/		-					職員	0.60 人	۸				
					達 成 率	86.8 %													

## 平成26年度 行政評価の取組結果 (広報室)

				【Plan】 計画	/ [Do]	実施									<b>[</b> Chec	k]	評価 / 【Action】改善	
施策番号 基本計画の施策を構成する 主要事業 事業概要					業評価の成果指標(	H26年度 H25年度			人件費	(目安)		H26年度			H28年度			
・施策名	主な事業	所管課名	事 <b>業</b> 概要	指標名等	現状値 (基準値)	H25年度	H26年度	中期 目標	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額 (千円)	金額(千円)	職 人数	事業 評価	評価の理由	局施策 評価	局施策評価の理由および課題	施策の方向性
	ブランド創造・シティプ ロモーション事業			本市への愛着があると答えた (肯定的な回答をした) 市民の割合	目標		82.9 %		<u> </u>									
					達成		79.3 %	90.0% (H28年度)			353 4, 540	==	<b>=</b> ⊕					
							95.7 %					-	課 0.30 人 長					
					国		62.8 %					10, 950 f						
			奏しいまで、というでは、 ましいまで、 またと図りにまたと図りたと図りで、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で		50 70		57.0 %	75.0% (H28年度)						人 順調	「北九州ブランド浸透のためのワークショップ及び派生イベントの開催回数」は16回で、目標値の25回を下回ったものの、2092人が「参加」し目標値2000人を上回っており、順調に活動できていると判断。アンケート調査の結果「本市への愛着があると答えた方とのと答えた市民の割合」ともに、目標値を下回にであるとり、通にでは、日標値に近い水準で推移しているため、順調と判断。			
					達成		90.8 %	(1120 <b>— 12</b> )										
					率 目	率			4, 500	2, 353			係 長 0.30 人					
				本市への愛着があると答えた(「そう思う」と回答した)市民の割合	(H25年度)			-										
				本市への誇りや自信がある と答えた(「非常に感じ る」と回答した)市民の割 合	率目													
					24.9% (H25年度) 達							H, out	職 0.60 ノ	٨			【評価理由】 戦略的なシティプロモーションのため に、ブランド創造・シティプロモー ション事業でのワークショップや北九 州市ミュージアム構想推進事業での	ロークショップの英たか切り手に上る
						24.9 %		-										
IV-4-(2)-① 戦略的なシ ティプロモー			まち全体を屋根のないミュージアムに見立て、 下ムに見立変を限示内各地ととすな地域の手を、 市内品をがまたをササ館」 見し、市内のでは、 力がにの、 大力が館が、 大力がでにの、 大力がでにからまるでは、 大力がでは、 大力がでは、 大力がでいる。 大力ができる。 大力がでいる。 大	本市が好きだと答えた(肯定的な回答をした)市民の割合	成率										順調	「北九州市 時と風の博物館」において、一定の成果を収めているため「順	ワークショップの新たな担い手による事業の広がりや「北九州市 時と風の博物館」の展示品の活用等を活った。	
ションの展開					標		82.4 %	00.0%	)		3, 979 6, 674		課長 0.30 人	<b>人</b>	ウェブサイトの会員登録数は、目標500人に対し、実績628人と上回っており、ウェブサイト地域資源登録数についても目標1500点に対、順調と判断。アンケート調査の結果、順本市が6を入た市民の割合」は目標値をと答えた市民の割合」は宣標をと答えた市民の割合」は宣標をと答えた市民の割合」は登成率が90%以上と目標値に近い水準で推移しているため、順調と判断。			により、北九州ブランドの浸透に更なる力をいれる必要がある。
							82.8 %	90.0% (H28年度)										
					成率		100.5 %											
					日標 (H25年度) 議達成率		62.8 %											
		報道課					57.0 %	75.0% (H28年度)	6, 900	2 070								
							90.8 %											
				本市が好きだと答えた市民	目標				6, 900	3, 9/9		10, 950	長 0.30 A	順調				
					(H25年度)	40.3 %		-										
						72.2 %						H. eus		-				
					国 国	20 7 04			_									
				本市への誇りや自信がある と答えた(「非常に感じ る」と回答した)市民の割 合	24.9% (H25年度) 達	04.0 04		-					職員 0.60 人	<b>A</b>				
					達   成   率	86.8 %												

## 平成26年度 行政評価の取組結果 (広報室)

Table Matrix Mark Resident Control of the Matrix Mark Resident	H28年度 施策の方向性
・施策名     主な事業     所管課名     事業     評価の理由     局施策評価       指標名等     現状値 (基準値)     H25年度     H26年度     中期 目標     大算額 (千円)     決算額 (千円)     大算額 (千円)     人数     事業 評価     評価の理由     局施策評価       本市が好きだと答えた(肯定的な回答をした)市民の割合     大型のでは、大型ので	)理由および課題 施策の方向性
本市が好きだと答えた(肯 定的な回答をした)市民の 割合    78.5% (H25年度)   78.5% (H25年度)   78.5% (H25年度)   100.5 %   100.	
定的な回答をした)市民の (H25年度) 割合 (H28年度) 100.5 % (H	
成	
「北上川十六垣中里の料、は 1004」 「七井和参行の	人のネットワークに
美しいまちをコンセプトとした   12.0 %   9.6 %   12.0 %   9.6 %   12.0 %   9.6 %   12.0 %   9.6 %   12.0	:めに、ブランド創 :ーション損事業での P北九州市ミュージア ローカショップのギャナセルチによる
10 は 10	「の「北九州市 時と」カーソンョックの利には担い下による いて、一定の成果を「博物館」の展示日の活用を大行ること
	る力をいれる必要がある。 >「北九州市 時と風
	へて、更なる市民意識 Eカづくりにつなげ 
本市が好きだ(「そう思 40.3 実 40.3 % ー ー	
達 72.2 %	
車 目 単年度目 標設定な	
北九州市の認知度	
The state of th	
本   単年度目   標設定な	
パブリシティ効果	
都市イメージの 本市の認知度と都市イメージの 本市の魅力や主要施策を広く紹介する の歴史をよわれ	]上のために、情報発 におけるメディアへ 「、一定の成果を収め」 会後ま、本市の重点施等や主要施等に
16位以   10.05cm   10.05	今後も、本市の重点施策や主要施策に ついて、メディアへの情報提供などブロモート活動を行う。
本市の主要地東 デアへの露出 ジの向上につか	:ついて、更なるメ :つなげ、都市イメー ざる。
北九州市の認知度 (H25年度) (4 (H29年度)	
北九州市の情報接触度	
ALDEM   HOD	